

## 間口の置き雪低減へ

開発局 美幌で実証実験開始

2009.1.16  
北海道建設新聞

デル構築に向けた実証実験をすることにした。

美幌町では、除雪後の

【網走】北海道開発局

は14日、美幌町内で除雪後の間口の置き雪低減を目指す実証実験を開始した。シャッター付きマルチブレードの除雪車を使い、1カ月かけて、どの程度置き雪が低減できるかを検証する。

美幌町では、除雪後の間口の置き雪低減を目指した実証実験をする。実験に用いるのは、オノテラ（本社・旭川）が開発したシャッター付きマルチブレードの除雪機。公道除雪で初めて採用された。間口除雪時に、マルチブレードの両サイドに付いているシャッターが下りて、間口に雪が積もらないようにする仕組み。

本道は他地域に比べ、人口減少や少子高齢化が進み、雪かきや雪下ろし作業の負担が増えている。これを踏まえ、開発局は除排雪に関する問題を改善するため、札幌市と美幌町で新たな除雪モ

美幌町が2月13日まで、除雪車出動基準に合致する積雪があった深夜から早朝にかけて実施する。

実証実験に用いるシャッター付きマルチブレードの除雪機

